

新診療部長のご挨拶



令和3年4月1日より久留米大学外科学肝胆膵部門教授を拝命いたしました。専門領域は肝臓、胆道、膵臓、脾臓、後腹膜疾患です。当院におけるこの領域の手術件数は、昨年以上の手術件数で推移しており、筑後地域を中心とした医療圏内のハイボリュームセンターとしての役割を果たしております。肝胆膵領域の悪性腫瘍は発見されたときにはすでに進行している場合が多く、外科的治療が選択されない場合もあります。しかしながら、近年、化学療法の進歩により切除不能であった状態から切除可能となるケースが増えており、切除率の向上が認められるようになりました。また、切除可能でも術前化学療法を導入することにより生存率の向上が期待され、良好な結果が出ております。肝胆膵領域疾患は、解剖学的に複雑なことや悪性度が高いこともあり、診断・治療に難渋するケースが少なくありません。我々は、内科、放射線科、集学治療センターのエキスパートと定期的にカンファランスを行い、治療戦略を立てるようにしています。また、このような密な連携により、術前検査から外科治療、術後観察がより早くスムーズに行われるよう努力しております。これからも各診療科や開業医の先生方とのしっかりとした連携を図りつつ、質の高い医療が提供できるよう努力する所存です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

久留米大学医学部 外科学講座

肝胆膵外科部門 久下 亨

病院執行部体制

病 院 長	志波 直人
副 院 長	鳥村 拓司
	田中 芳明
	渡邊 浩
	福本 義弘
	高須 修
	赤木 由人
	野村 政壽
	上野 知昭

私たちの理念

人と地球にやさしい、^{いのち}生命を慈しむ医療

私たちのめざす医療

1. 患者中心の医療
生命の尊さにもとづき、患者や家族の権利を尊重し、心のかよう医療を行います。
2. 共生の医療
地球環境にやさしい共生の医療をめざします。
3. 高度で安全なチーム医療
安全性を確保し、高度で専門的なチーム医療の確立をめざします。
4. 地域と共に歩む医療
地域医療機関との連携を密にした、継続性のある医療を行います。
5. 優れた医療人の育成
教育機関として高水準の医療技術と思いやりを備えた医療人の育成に努めます。

TOPICS 1

内視鏡技術認定医による安全で低侵襲な手術の提供をめざして ～小児外科領域における内視鏡手術～

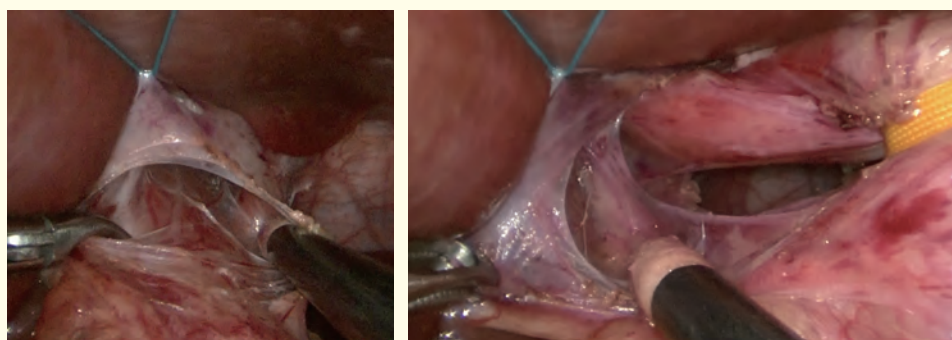
久留米大学病院 小児外科 古賀 義法



近年、小児外科領域における内視鏡手術は、手術用光学機器や鏡視下用の手術器具の著しい進歩、トロッカーやエネルギーデバイスを含む鉗子類の細径化、小児麻酔管理の進歩によって、手術創のミニマム化や小児特有の狭いワーキングスペースに、より対応が可能となりました。虫垂炎や尿管ヘルニアといったメジャーな疾患から、手術難易度の高い先天性食道閉鎖症や先天性胆道拡張症、その他新生児疾患に対しても行なわれるようになり、この20年間でその適応は急速に拡大しています。

一方、技術の進歩に伴い、内視鏡外科手術を安全かつ適切に患者さんへ提供するために、手術を施行する医師の育成は急務となっています。小児外科領域では、2008年から内視鏡外科学会技術認定制度が開始され、現在までに50名の技術認定取得医が誕生しています。九州地区では、12年ぶりに新規合格となった私を含め3名が技術認定医を取得しており、関東圏の大都市と比較すると十分とは言えない状況ですが、地域医療を担う後進の育成と技術の研鑽に日々努めています。

久留米大学病院では、尿管ヘルニアや虫垂炎、胃食道逆流症に対する噴門形成術などに対して、小児内視鏡外科技術認定医による安全かつ質の高い内視鏡外科手術を患者さんへ提供し、地域に貢献する病院として邁進して参ります。引き続き、皆様の暖かいご支援のほどよろしくお願い致します。



図：幼児の腹腔鏡下噴門形成術

小児特有の狭いワーキングスペースですが、膜の解剖に基づいた愛護的な手術操作を行い、神経温存など組織への侵襲を可能な限り抑える手術を心がけています。

TOPICS 2

「非がん患者さんへの治療と仕事の両立支援」始めました。

久留米大学病院 腫瘍センター看護部
がん相談支援センター 副枝 恵美



高齢化の進行、治療技術の進歩による生存率向上に伴い、疾病を抱える労働者の増加が見込まれています。病と闘う労働者にとって大きな朗報が2020年度の診療報酬改定で明示されました。これまでの療養・就労両立支援の対象疾患であった「がん」のほかに「脳卒中」「肝疾患」「指定難病など」が追加され、これらの患者さんと医療機関との連携の重要性が示されています。

がん患者さん、難病患者さんなどの就労実態調査¹⁾によると過去5年間の病気治療において、働きながら治療を受けていた主な疾患の第2位ががん、次いで難病でした。その後退職（解雇含む）に至った割合は20.7%、理由は「仕事を続ける自信がなくなった」が最も多いことが明らかにされています。

久留米大学病院ではがん患者さんに加えて、新たに非がん患者さんへの支援体制を整備し2021年9月から「指定難病」の方への療養・就労両立支援を開始しました。患者さんを「生活者」として捉え、医師と両立支援コーディネーターや看護師、MSW、社会保険労務士と企業が相互に連携し、より手厚く「生活者」が安心できる相談支援体制の中で、治療を遅延・中断することなく仕事も継続でき、自分らしく過ごすなど「生活者」の生活の質の向上を支援しています。

患者さんには「寄り添い」「正確な情報」「周囲の理解と協力」が必要です。支援を受けるには患者さんからの申し出が原則であり、安心して相談・申し出を行えるよう、相談窓口の充実も重要です。当病院周辺薬局にもご協力いただき情報発信をしていただいています。どうかお気軽にご相談ください。

1) 独立行政法人 労働政策研究・研修機構（2018）：病気の治療と仕事の両立に関する実態調査（WEB患者調査）



久留米大学病院『紹介予約センター』のご案内

FAXでの申し込み

電話での申し込み

患者さん直接電話予約



患者さんご紹介について

紹介予約センターでは、初診患者さんの予約（再来・セカンドオピニオンを除く）のみ手続きを行っております。
再来や健康診断後の受診予約につきましては、患者さんより直接受診科（診療科のご案内）へご連絡をお願いします。
また、セカンドオピニオンのご相談は、セカンドオピニオン外来（TEL0942-31-7903）に直接ご連絡をお願いします。

FAXでの申し込み

1) 診療情報提供書（紹介状）をFAX



患者

2) 電話連絡



3) 「外来診療予約通知書」をFAX

電話での申し込み

1) ご希望の診療科・受診日時・患者情報を伝える

2) 予約日決定後、「外来診療予約通知書」をFAX

3) 診療情報提供書を受診日前日までにFAX



かかりつけ医（紹介元医療機関）

久留米大学病院紹介予約センター

TEL 0800-200-4897

0942-27-5673（携帯の方）

FAX 0800-200-9489

受付時間 月～金：8時30分から18時
* 休診日は除く
土：8時30分から14時
* 祝日は除く

* 平日17時以降および休診日に届いたFAXは、翌診療日の対応となりますので、ご了承くださいませようお願いします。診療科によっては、受診日決定まで数日お時間をいただく場合もあります。

●緊急性が高く当日受診

17時までは各診療科外来
17時以降は各診療科病棟
にご連絡ください。

●予約の変更・キャンセル

医療機関→0800-200-4897

患者さん→「外来診療予約通知書」に記載された予約診療科の直通番号

患者さん直接電話予約

* 受診時にお持ちいただくもの *

- 診療情報提供書（紹介状）原本
- 検査データ（画像（CD-Rやフィルム）を含む）
- 保険証や医療証
- 久留米大学病院の診察券（お持ちの方）
- お薬手帳



久留米大学病院 紹介予約センター 受診予約対応表

診療科	FAX	医療機関からの電話	患者直接予約
消化器病センター			
・消化器内科	○	○ ※	×
・消化器外科			
（肝臓・胆道・膵臓）	○	○ ※	×
（胃・大腸）	○	○ ※	×
（食道）	○	○ ※	×
（下部消化管）	○	○ ※	×
肝がんセンター	○	○ ※	×
循環器病センター			
・心臓血管内科	○	×	×
・心臓血管外科（心臓グループ）	○	○	×
・心臓血管外科（血管グループ）	○	○ ※	×
呼吸器病センター	○	○	○
内科総合外来			
・脳神経内科	○	○ ※	○
・腎臓内科	○	○	○
・血液・腫瘍内科	○	○	×
・膠原病内科	○	×	×
・がん集学治療センター	○	×	×
・感染制御科	○	×	×

診療科	FAX	医療機関からの電話	患者直接予約
・遺伝外来	○	×	×
・睡眠医療外来	○	×	×
・もの忘れ外来	○	×	×
乳腺外科・一般外科総合外来	○	○	○
脳神経外科	○	○ ※	×
産科	○	○	×
耳鼻咽喉科・頭頸部外科	○	○	×
皮膚科	○	○	×
泌尿器科	○	○	○
整形外科	○	○ ※	×
歯科口腔医療センター	○	○	○
形成外科・顔面外科	○	○	×
内分泌代謝内科・糖尿病センター	○	○	○
小児外科	○	○	○
小児科	○	×	×
婦人科	○	×	×
麻酔科	○	×	×
眼科	○	×	×
精神神経科	○	×	×
放射線科	○	×	×

* 症状・状況によってはFAX対応になる場合がございます。ご不明な点がございましたら、紹介予約センターにお尋ねください。

* 詳細なご予約方法につきましては、当院より発行いたしております久留米大学病院ホームページ
(<http://www.hosp.kurume-u.ac.jp>) をご覧ください。

令和3年11月23日（火・祝）は、開院いたします。どうぞよろしくお願いいたします。